

公益財団法人富山コンベンションビューロー
令和元年度事業報告書

【 】内は平成30年度

1 誘致・支援事業

- (1) コンベンション主催団体・大学等への誘致活動
コンベンション主催団体や企業、県内の大学の学会等担当者を対象に、コンベンション開催に関する支援の内容等を説明するとともに、学会等の事務局を訪問し誘致活動を実施。

訪問回数 52 件(内、成功 6 件、継続 46 件)

【107 件(内、成功 5 件、継続 101 件)】



- (2) コンベンション主催者に対する支援

- ①コンベンション開催支援事業補助金 43 件 3,235 千円 【26 件 1,638 千円】

- ・伝統芸能披露助成 内、18 件 1,698 千円 【12 件 955 千円】
- ・県内観光バス等借上助成 内、13 件 990 千円 【5 件 306 千円】
- ・派遣サービス助成 内、6 件 233 千円 【6 件 236 千円】
- ・シャトルバス送迎助成 内、6 件 314 千円 【3 件 141 千円】

- ②歓迎看板の設置（J R 新幹線駅、富山空港）37 件 【26 件】

- ③コンベンション・ボランティアの派遣

- ・インフォメーション業務 15 件、延べ 104 人
【18 件、延べ 83 人】
- ・アシスタント業務 12 件、延べ 114 人
【13 件、延べ 132 人】
- ・ボランティア研修の実施 1 回 【2 回】
(2 回目は中止)



- ④コンベンションタクシーの利用促進

利用実績 84 件 448 千円

【183 件 927 千円】

- ⑤手提袋、飲食マップ、観光パンフ等の提供（随時）

- (3) データベースの管理

コンベンション主催団体（約 5,500）のデータを管理し誘致活動に資する。

- (4) 国際会議協会（I C C A）データベースの活用による情報収集

国際会議協会に加盟し、国際会議の開催状況、事務局、キーパーソン等の情報を収集。効果的な国際会議誘致活動に結び付ける。

- (5) 海外での商談会（IMEX Frankfurt 2019）への参加

本県の M I C E 開催環境を直接海外の国際会議主催者に訴求するため、5 月にドイツ・フランクフルトで開催された M I C E 商談会に参加。

商談 16 件 インセンティブ 1 件成約（中止）
学会 1 件誘致中。

- (6) 会議主催者視察の受け入れ

日本政府観光局（JNTO）、富山県と共同で 10 月に外国人キーパーソンの視察受け入れ。富山市内、八尾、高岡市内視察。 誘致中

2 広報・宣伝事業

(1) 国際MICEエキスポ（IME） （出展中止）

期 日 令和2年2月26日

会 場 東京国際フォーラム

※ 当ビューローから1,494団体
【1,426団体】に招待状を送付。



IMEでの商談風景

(2) 中部コンベンション連絡協議会が実施する都内での合同誘致活動への参加 情報交換18件【15件】

(3) 機関誌の発行

機関誌「とやま夢大陸」を発行（年4回、各3,000部）。【年4回、各3,000部】
賛助会員、日本学術会議会員、県内外の学会主催者等に送付。

(4) ホームページなどによる広報・宣伝

英語版を含むHP運営。フェイスブックやE-mailにより、幅広くコンベンション
開催情報や活動情報を提供。 ユーザー数17,925【18,419】

3 企画・調査事業

(1) 参加者アンケート調査

県内で開催されたコンベンション参加者を対象に、宿泊日数、交通の利便性、富
山の印象、観光の有無、消費額等についてアンケート調査を実施。

回答数 580件【625件】

(2) コンベンション統計の作成

平成30年度に県内で開催されたコンベンションについて、実態調査を行い、統
計として取りまとめたものを関係機関、賛助会員等に配布（400部【400部】）。

4 情報の収集・提供・ネットワーク化促進事業

(1) コンベンションスケジュールの作成

令和元年度に本県で開催予定のコンベンションについて、県内の自治体、大学、
研究機関、公立施設、学会の主催団体等、約700の機関・団体を対象に、年2回調
査し作成。関係機関、賛助会員（254【258】者）等に配付（計800部【800部】）。

(2) 中部コンベンション連絡協議会への参加

中部コンベンション連絡協議会に参加し、情報交換。

(3) 各種コンベンション、セミナーへの後援、協賛 3件【1件】

(4) ネットワーク化の推進

① 賛助会員交流セミナー（3月、富山国際会議場）

リッツ・カールトンで実績を積み上げたホスピタリティの第一人者 高野登氏
を講師に招き、講演会（演題「世界が求める日本の“おもてなし”」）を計画。（富
山県等と共催） 中止

② 「コンベンション連絡調整会議」等の開催

県や関係市町等との情報の共有化、連携の強化を図るため、定期的に連絡調整
会議を開催。年1回【2回】

③ 「富山県議会観光振興議員連盟と観光関係事業者との意見交換会」での説明

9月に開催された意見交換会で県内コンベンションの状況を説明

④ 「富山県MICE推進協議会」への参加

MICE誘致や開催支援に関わる関係者との情報の共有化、連携の強化を図る
ため、コンベンション懇談会を発展的に見直し。 年1回【新規】